

新型コロナウイルス感染症に対する

学校の感染対策

2020年6月11日

公立陶生病院 武藤義和

基本的な考え方

現在このウイルスについて小児でわかっていることは

- 子供はとも**感染しにくい**よう(しても気づかないくらい軽症が多い)
- 子供は**重症化しにくい**(しないわけではないけど頻度がすごく低い)
- 接触の頻度の割に**感染力が低い**よう
- 子供の感染の**90%以上は家庭内感染**で学校ではない
- 学校休校による感染拡大防止効果は**少ない**

このウイルスの感染対策は

- 3つの密を避ける
- できるだけ一緒にいる時間を短時間にする
- しっかりと手を洗う(接触感染予防)
- 大きな声を出して一緒に居ない(飛沫感染予防)
- マスクをちゃんとする(鼻だししたり顎につけたりしない、表面触らない)
- 換気をしっかりする

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い 教科活動	部活動 (自由意思の活動)
レベル3	できるだけ2 m 程度 (最低1 m)	行わない	個人や少人数での リスクの低い活動で短 時間での活動に限定
レベル2	できるだけ2 m 程度 (最低1 m)	リスクの低い活動から 徐々に実施 ²	リスクの低い活動から 徐々に実施 ² し、教 師等が活動状況の確 認を徹底
レベル1	1 mを目安に 学級内で最大限の 間隔を取ること	十分な感染対策を行 った上で実施	十分な感染対策を行 った上で実施

「レベル3」・・・生活圏内の状況が、「特定(警戒)都道府県」に相当する地域

「レベル2」・・・生活圏内の状況が、「感染拡大注意都道府県」に相当する地域

「レベル1」・・・生活圏内の状況が、感染観察都道府県に相当し、レベル2にあたらないもの

緊急事態が解除された地域の多くはレベル1ですね

学校の感染対策 (感染リスクの高い行為)

- 児童が長時間対面で話すグループワークなど
- 理科の児童が近距離で活動する実験や観察
- 音楽の室内合唱やリコーダー、ハーモニカなどの管楽器
- 図工美術などの近距離で活動する共同制作や鑑賞
- 家庭/技術の近距離で活動する調理実習
- 体育の密集する運動、近距離で組み合ったりする運動

これらは緊急事態宣言が外れるような感染の非流行地域では、しっかりした対策をしたうえで行うということが可能なようです。

学校で感染するの??

 二次感染者



豪州の15の高校と小学校で2次感染を確認
18人の患者(生徒9人、先生9人)が全863人の濃厚接触者を出したが、感染を起こしたのは2例
(0.23%)

学校内での感染は極めて稀!!!

接触感染を避けるために



いちばん大事なのは**手洗い**

アルコールでも構わない

顔を触る前には必ず

ものを触ったら手を洗う習慣を
15秒以上は洗う
洗い残しに注意

飛沫感染を避けるために

1. マスクを着用する。



2. ティッシュ・ハンカチなどで口や鼻を覆う。



3. 上着の内側や袖（そで）で覆う。



忍者のポーズって
習うやつですね

くしゃみや鼻水はかならず
ティッシュやハンカチで覆い
ましょう。なければひじの袖
です。

せきやくしゃみを手でおさえる



何もせずにせきやくしゃみをする



手で押さえたら、その手に
ウイルスや菌が付着してし
まいます。

学校の感染対策

登下校

バスでは

- みんなマスクをする(炎天下では無理しない)
- 事前に連絡して体調の悪い子は乗車を避ける
- できる限り席をあけて過密な乗車を避ける
- できる限り会話も控える
- 手すりや椅子などは送迎前後でアルコールによる消毒を行う

登下校はなるべく離れると言われますが、外で一列に歩くくらいではホントは感染しないと思うです。広がりすぎて道路に出るほうが危ないので少し離れて歩くくらいでいいと思います。



学校の感染対策

教室

- 室内はしっかりと換気(職員室も)
- 窓を常時開けっ放しが理想。無理なら1時間に5分くらいを目安に。教室のドアを常時開放でもOK。
- 扇風機は部屋の対角線の窓を空けて、空気を一方通行にする。
- クーラーは密閉かつ空気を循環させるため、反対側の窓を少し開けて換気しておく。
- もちろん先生の会議なども換気のいい広い部屋で行う



学校の感染対策

体育

マスクをするのは息苦しくて危険、熱中症リスクも。

→スポーツ庁からも**着用は必須ではない**とお達し

- 取っ組み合いになるような行為は避ける。
- 一人ひとりで離れて行えるモノを推奨（体操など）
- 鬼ごっこやサッカー、野球などで感染集団発生の報告はない
- 室内で換気の悪いところで行うダンスやボクシングなどの換気の悪いところでのスポーツは注意
- 部活に関しても同様

室内での文化系部活は換気をしっかりと行い、距離を確保



学校の感染対策

水泳

プール自体のリスクは低いと考えられている。

- ものすごい希釈される
- 気道感染のウイルスは吸入する(肺に行く)ことで感染する、飲み込んでも感染しない
- プールの塩素によって不活化される

プールサイドや更衣室などの密室、密接な環境が感染リスクとなりうる

屋外のプールを使用する。更衣室は換気を良くする、しっかりと手を洗うなどで対応を



学校の感染対策

音楽

合唱団でのクラスターの発生報告もあり
室内での合唱は可能な限り(現時点では)控える
楽器などの自動が触れるものは消毒をしておく
リコーダーは音を出すときは換気の良いところで行う。
少人数で音楽の授業や外での授業も検討
音楽鑑賞の機会をふやしてもよい
心のなかで歌う(ハミング)



学校の感染対策

掃除

- 主体は児童でも構わない
- 室内はしっかりと換気のため窓とドアは開放しておく
- 不潔な部分を触れるときは手袋をして行う
- 環境のウイルスが飛び散ることはないため接触感染対策を中心に
- 多くの生徒が触れる部分はアルコールなどによる消毒を
- 子供にやらせないというのではなくしっかりと指導を



学校の感染対策

給食

- 食事の前後では必ずしっかりと手洗いをする。
- 換気は窓とドアを常時開放が推奨(雨なら少しだけでも)。
- 配膳台は使用前後に消毒を行う(アルコール、次亜塩素酸Na)
- 対面に向かい合って食べることは今の所推奨されない。
- 大きな声を出して食べることをないようにする。
- 準備は先生がやらなければいけないことはない。
- 机ごとの仕切りは特に推奨はない。



学校の感染対策

共有物

- 大きい三角定規や図工室の機材、音楽室のピアノなど
- 1日1回は消毒をするように推奨
- 週末のみの消毒はメリットがない

1日1回とか授業ごとの清掃(アルコールでひと拭き)でもいいです。
そのかわり!!

ちゃんと子どもたちや触る人が触る前後に手を洗う!



学校の感染対策

消毒

消毒は拭き取りが大前提!!

環境に噴霧したりするという行為では表面のウイルスは死滅しません。
しっかりと拭き取ることが大事。

消毒剤は何を使うか

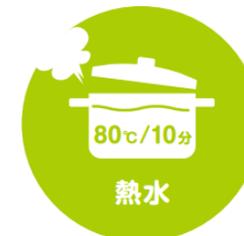
70-80%の消毒用エタノールもしくは次亜塩素酸ナトリウムです。
次亜塩素酸ナトリウムはハイターで作成できます。(必ず換気を!)

空間除菌は不要?

次亜塩素酸水などの空間への噴霧には根拠はありません。健康被害の報告もあり、控えてください。

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤が有効です。

(新型コロナウイルスだけでなく、ノロウイルスなどにも有効です)



食器や箸などは、80℃の熱水に10分間さらすと消毒ができます。
火傷に注意してください。



濃度0.05%に薄めた上で、拭くと消毒ができます。
ハイター、ブリーチなど。
裏面に作り方を表示しています。

【注意】
・家事用手袋を着用して行ってください。
・金属は腐食することがあります。
・換気をしてください。
・他の薬品と混ぜないでください。

次亜塩素酸ナトリウム

環境についてのウイルスや細菌に対して有効。
病院などの清掃にもよく使われる。
ノロウイルスなどにも非常に有効
ニオイがよいため換気はしっかりと
皮膚への刺激性もあり、手指衛生には不向き
目に見える汚れに弱いため、環境へは水拭きしてからの使用がいい

次亜塩素酸水

すぐ失活するから流しっぱなしで洗浄するときに使用する
長期保存に向かない(1-2日程度)
噴霧して有効な根拠もない
手指への刺激性もある
多くの偽物が市場に流通している。
偽物は“殺菌”という言葉を使う傾向にある

学校の感染対策

その他

マスクの正しい使い方

- マスクをやむを得ず外すときは、清潔な紙の上やビニール袋、もしくはフックや洗濯ばさみなどでぶら下げて、環境を汚染しないこと。
- 丸めてポケットに入れて保管したりしない。
- 鼻を出したり、顎にマスクをつける行為は効果ないためしてはダメ。
- 表面は絶対に触らない。(癖で触る人って結構います)
- 暑くて仕方ない夏など、マスクを外すときは代わりに人と距離をとる。
- マスクを外すときは、ひもの部分をつまんでゆっくり外す。
- 置くところがないからって腕に巻いたりしない。
- 捨てる時は袋に入れて燃えるゴミに出す。



一般的な感染対策

- 学校に来るときに体調が悪いならお休みする(熱がある、咳がある、など)。
- 家族で同様の人がいる子供も同じようにお休みする。
- 学校についたら手洗い。
- トイレに行ったら必ず手を洗う。
- ハンカチとティッシュは必ず持ち歩く、しかし共有しない。
- 授業前後はできれば手を洗う。というようにとにかく手洗い!
- 帰り道で寄り道をしない。
- マスクはつけるときはしっかりつける。
- 手袋はつけっぱなしや、つけた状態での消毒は推奨されない
- フェイスシールドには有効性の根拠はまだない。

子どもたちへの教育

- ・感染対策は、病気予防の基本中の基本です。でも医療者ですらまともにできない人は大勢います。
- ・でもコロナウイルスに限らず、しっかりとした感染対策は実はどんな薬よりワクチンより非常に有効かつ安価です。
- ・今こそ、子供たちにその大切さをしっかり教えてあげてください。やがて起こるであろう別のアウトブレイクの時に、今の教育が必ず役に立ちます！

グリッターバグという手洗いトレーニング機があります。
これは手洗いをしっかりできているかをみることが出来るので、子どもたちと使ってもいいかもしれないですね。



最後に

学校であったとしても感染対策の基本は同じ、手洗い、マスク、3密回避です。

多分有効だろう、なんかいいって言われた。というような根拠のない感染対策は推奨されないののでしっかりとした情報を。

子供達も職員も感染から守るためには一人ひとりがしっかりと知識をつけることが大事(子供にやらせない、では長い目で見たら感染対策にならない)。

参考

「新型コロナウイルス感染症対策の現状を踏まえた学校教育活動に関する提言」
(令和2年5月1日)

新型コロナウイルス感染症に対応した小学校, 中学校, 高等学校及び特別支援学校
等における教育活動の再開等に関するQ&Aの送付について
(5月13日時点)

文部科学省 学校における新型コロナウイルス感染症 に関する衛生管理マニュアル
～「学校の新しい生活様式」～ (2020.5.22 Ver.1)

厚生労働省HP <https://www.mhlw.go.jp>

National Centre for Immunisation Research and Surveillance: COVID-19
in schools the experience in NSW.

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/community/schools-childcare/schools.html>

Cluster of Coronavirus Disease 2019 (Covid-19) in the French Alps,
2020. Clin Infect Dis . 2020 Apr 11;ciaa424.

※本稿は可能な限り現在のエビデンスや提言を基に作成しておりますが、ご利用にあたっては皆様の御室施設の内情にあった形でご参考くださいませ☆